



真岡市立物部中学校 学校だより

令和6年度 第10号

教育目標

- 心情豊かな人
- 自ら学ぶ人
- 勤労を尊ぶ人
- よく考えて行動する人
- 国際社会に貢献する人

令和7年2月発行

12月に生徒・保護者の皆様にご協力いただきました「教育活動についてのアンケート」の集計結果をお知らせいたします。

アンケート項目の表現は若干異なりますが、左が保護者、右が生徒と対比できるようになっています。また、各項目の右には、それぞれの結果に対する考察やコメントなどを掲載いたしました。

なお、回収率は保護者89%、生徒96%で、グラフの数値の単位は「%」です。
(※教職員の自己評価に関しては、ホームページ上に掲載いたします。)

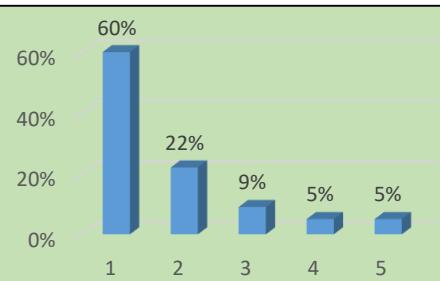
<5段階で評価>

- | | |
|---|---------|
| 1 | あてはまる |
| 2 | |
| 3 | |
| 4 | |
| 5 | あてはまらない |

「活気あふれる学校」について

信頼関係を基盤とした学年・学級経営の充実

1 子どもは、学校に楽しく通っている。



保護者 生徒

82% (74%) 84% (74%)

昨年度に比べて、いずれの数値も上昇した。今後も、生徒の居がいのある学校目指して努力していきたい。

2 学校は、重点的に取り組むことについて、保護者会や各種たより・ホームページでわかりやすく説明している。

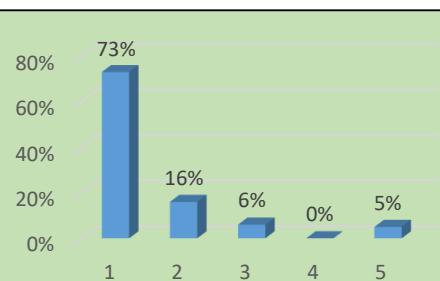


保護者 生徒

76% (64%)

昨年に比べて、数値は上昇したが、ホームページやメールなど電子媒体で、各種便りなど掲載や送付に取り組んで行きたい。

3 子どもは、いじめを許さない心をもっている。



保護者 生徒

89% (81%) 87% (69%)

いじめ防止集会、人権教室などを通して、啓発を行っている。今後も、いじめ〇を目指して、様々な手立てを講じていきたい。

4 学校は、保護者と協力してPTA活動に積極的に取り組んでいる。



保護者 生徒

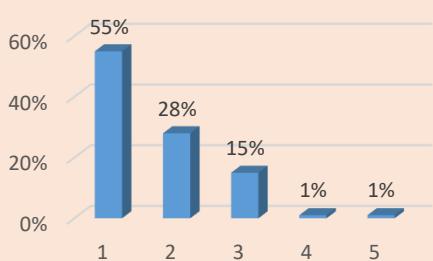
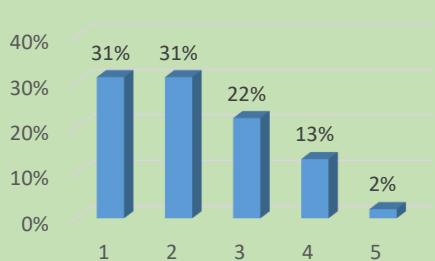
79% (72%)

今年は、悪天候のためPTA奉仕作業が中止になってしまったが、コミュニティースクール導入に合わせて、更に協力をお願いしたいと思っている。

「確かな学力」について

「確かな学力」を育むための学業指導と「主体的・対話的で深い学び」の授業改善の推進

5 子どもは、授業内容が理解できている。

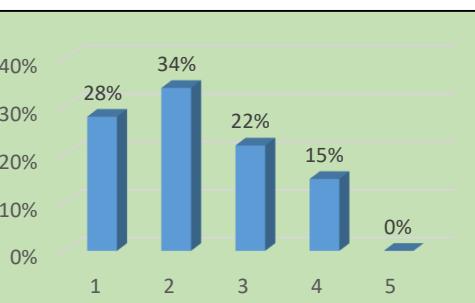


保護者 生徒

62% (61%) 83% (75%)

昨年度と数値は、ほとんど変わっていない。授業改善や話し合い活動の積極的導入を通して、生徒の更なる理解を高めていきたい。

6 子どもは、学校の授業をとおして、基礎・基本の学習内容が身についている。

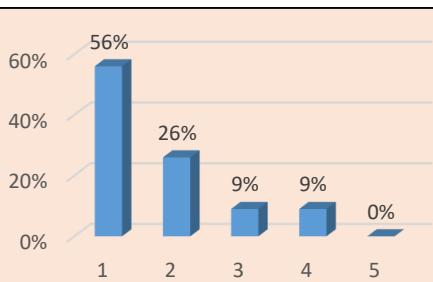


保護者 生徒

62% (47%)

本年度、基礎基本の定着を重点課題として取り組んできた。更に、学力が向上できるように個別の指導に力を入れていきたい。

7 子どもは、学習するときにじっくり考えることができる。



保護者 生徒

57% (62%) 82% (63%)

保護者の意見が、低下している。興味・関心がもて、じっくり考えられるような課題を与えられるよう努めたい。

8 子どもは、自分から学習に取り組むことができる。



保護者 生徒

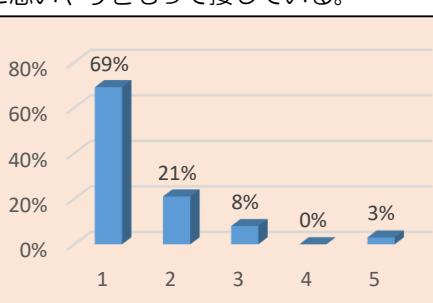
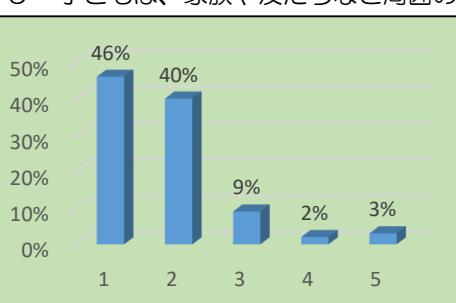
63% (50%)

昨年度より数値が上昇している。更に自主的な学習、そして発展的な学習につながるように努力していきたい。

「豊かな心」について

豊かな心を育む心の教育の充実

9 子どもは、家族や友だちなど周囲の人々に思いやりをもって接している。

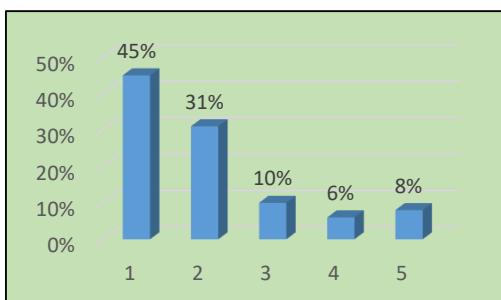


保護者 生徒

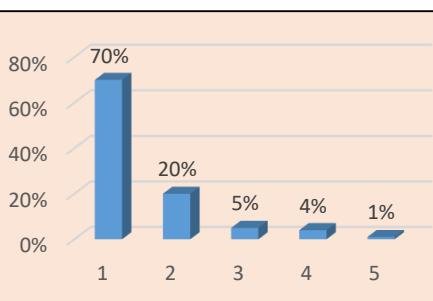
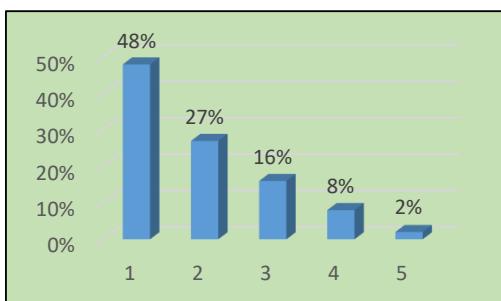
86% (78%) 90% (80%)

今年度の重点項目は、「思いやり・生命尊重の教育」であり、日頃から思いやりをもてるように指導している。更に、向上できるように努力したい。

10 子どもは、清掃や奉仕的活動を熱心に行う。



11 教師は、子どもに寄り添い、一人一人を大切にしている。



保護者 生徒

76% (70%)

清掃・奉仕活動に関しては、地域のために「クリーンアップものべ」を実施している。自ら企画を立て、実施できるようにさせてていきたい。

保護者 生徒

75% (72%) 90% (74%)

昨年度より、高い数値となっている。教師と生徒の距離が近く、親近感をもつて接している。今後も、生徒一人ひとりの思いを大切にていきたい。

「健やかな体」について

心身の健康をめざす健康教育の充実

12 子どもは、運動が好きで、積極的に体力向上に取り組んでいる。

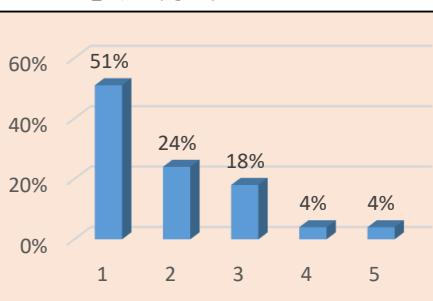


保護者 生徒

61% (51%)

新体力テストの結果からは、体力は向上している。更に体育的行事や生徒会企画行事を通して、運動に触れる機会を設け、体力向上につなげたい。

13 子どもは、自分の健康管理や食生活についての意識が高い。

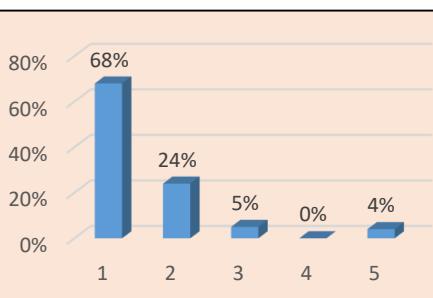


保護者 生徒

53% (38%) 75% (68%)

保護者と生徒では、結果に差がある。食生活に関しては、給食の残量は旧二宮地区では最も少ない。健康管理についても、養護教諭との連携した授業づくりや栄養指導にも取り組みたい。

14 子どもは、交通安全に対する意識が高い。

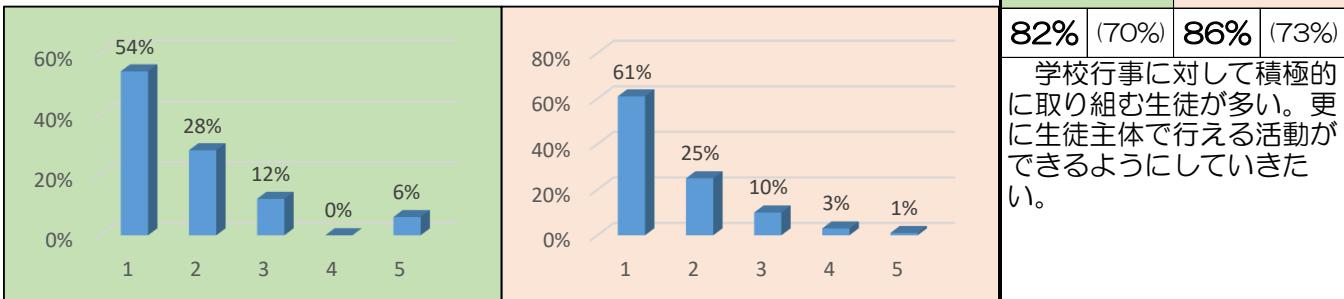


保護者 生徒

74% (63%) 92% (82%)

生徒に関しては、高い数値となっているが、命に関わることなので、交通安全への意識を高め、100%となるようにしたい。

15 子どもは、学校行事に参加することで、人間性・人間関係構築力が高まっている。



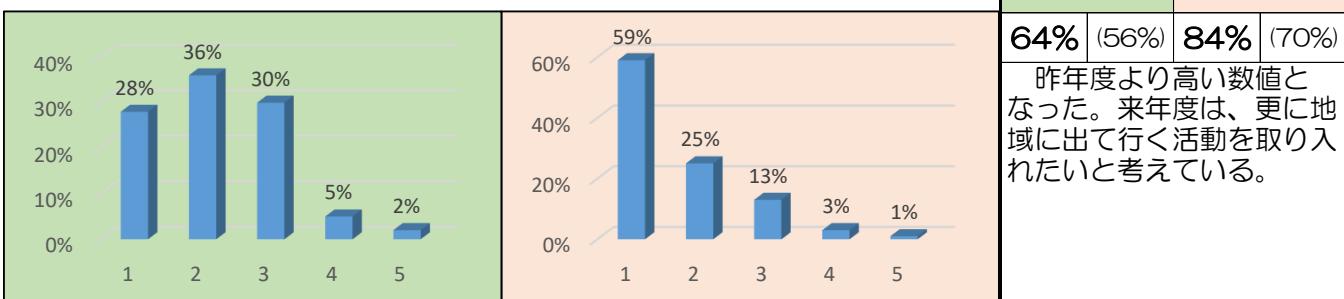
「地域とともに生きる」について

地域とともにある学校づくりの推進による
生き方指導の充実

16 学校は、家庭・地域と連携したり、地域の要望に応えたりしている。



17 子どもは、ふるさとを愛し、地域に誇りをもっている。



18 子どもは、社会に目を向け、人のために生きる夢や志をもっている。



【校長より】

今年度も保護者の皆様には、教育活動についてのアンケートにご協力いただき、誠にありがとうございました。

本校では、全ての学校行事を予定どおりに実施することができました。生徒が主体的に活動できることを目標に運営してきた結果、お互いの絆を深め、充実感を味わうことができたように思います。学習面では、学力向上推進リーダーと学力向上コーディネーターを迎え、生徒の学力向上を目指し、教師の授業力向上・授業改善に取り組んできました。今後、ICTをさらに活用して「協働的な学び」と「個別最適な学び」を一体的に展開することにより、生徒が自立した学習者になるよう授業改善を進めて参ります。

教育活動についてのアンケートは、生徒及び保護者の皆様、教職員や学校評議員の皆様に実施し、改善点を全教職員で話し合い、次年度の教育方針や具体策を作成する道しるべとしております。すべての結果や意見を真摯に受け止め、次年度に生かしていくことを考えております。

保護者の皆様には、今後とも本校の教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

